

看護だより

2024.12
第6号下期

10/22 一時救命救急処置講習会



一時救命救急処置（BLS）インストラクター認定の看護師が、講師として近隣の学校に出向し、教職員に指導しました。

3年目ケーススタディー発表会



3年目のキャリアの節目に、受け持ち患者を通して、改めて看護とはを考え、自身の看護感を深めています。また、行った看護を振り返る事で、看護師としてのやりがいや自信に繋げていきます。

11/16 医療改善活動 全国大会 in 岐阜

看護師長 藤原里美



QC 活動全国大会に出場しました

包括的暴力防止プログラムに研修に参加



北1 師長 三橋弘志

暴力をした当事者は被害者であり、権利を擁護する考えが大切だと学びました。精神科の基本的な姿勢は、受容共感・対話、そしてケアであることを改めて学びました



北3主任 池田欣央

精神科医療における暴力は、当事者が「せざるを得ない」状況で起こり、「助けに行く」という意識で、怒りを下げるコミュニケーションが大切であることを学びました

令和6年度臨床実習指導者資格者



南1 山中和代

学生指導の中で、質問や発問をしながら、学生の考えを聞き、目標達成が出来る様に、フィードバックを大切に、達成感のある実習に導ける指導者になりたいです。



北1 大崎 将

学生の思考過程から、プラスの部分を見出し、学生自身の学ぶ力や気づく力を引き出せる指導者になりたいです。また、やがてプロの看護師となる学生に、実りある実習の経験と自信の獲得に繋げる指導者になりたいです。

11月2日・3日

文化祭に参加しました



11月2日3日、稲敷市文化祭、河内町文化祭に、当院も参加しました。

健康相談・血圧測定 握力測定など、普段計測しない自分の値を知る事や気になる症状の相談・予防についての話など、地域の皆さんと交流がもてました。